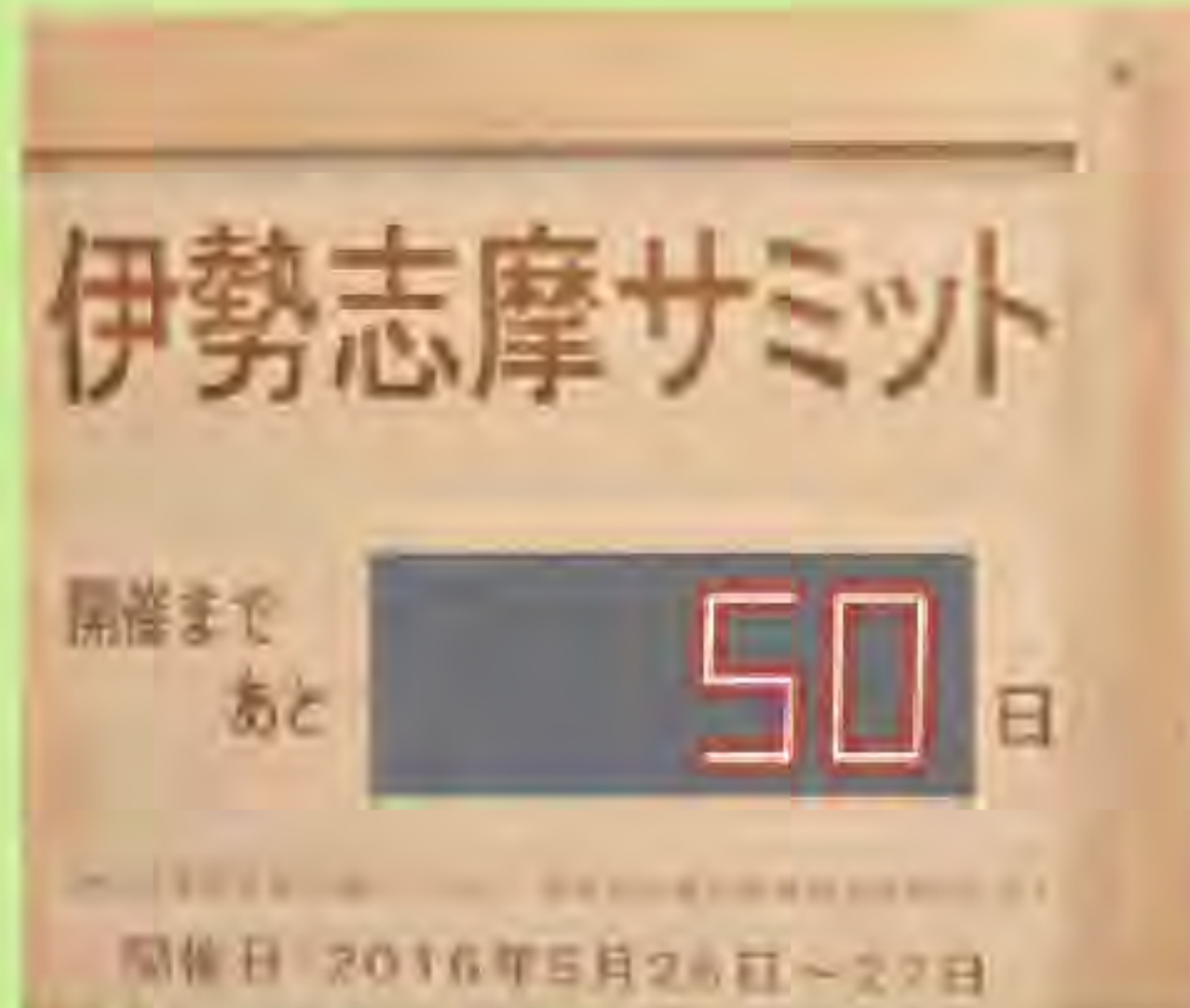




しもの幸助 県政レポート

2016年4月6日
春号 VOL.18

三重県議会議員(鈴鹿市選出)
しものこうすけ
下野幸助(39歳)
【現在の主な役職】
①戦略企画雇用経済常任委員会 委員
②予算決算常任委員会 委員
③議会改革推進会議 幹事



2016年4月6日発行
伊勢志摩サミット開催まで50日

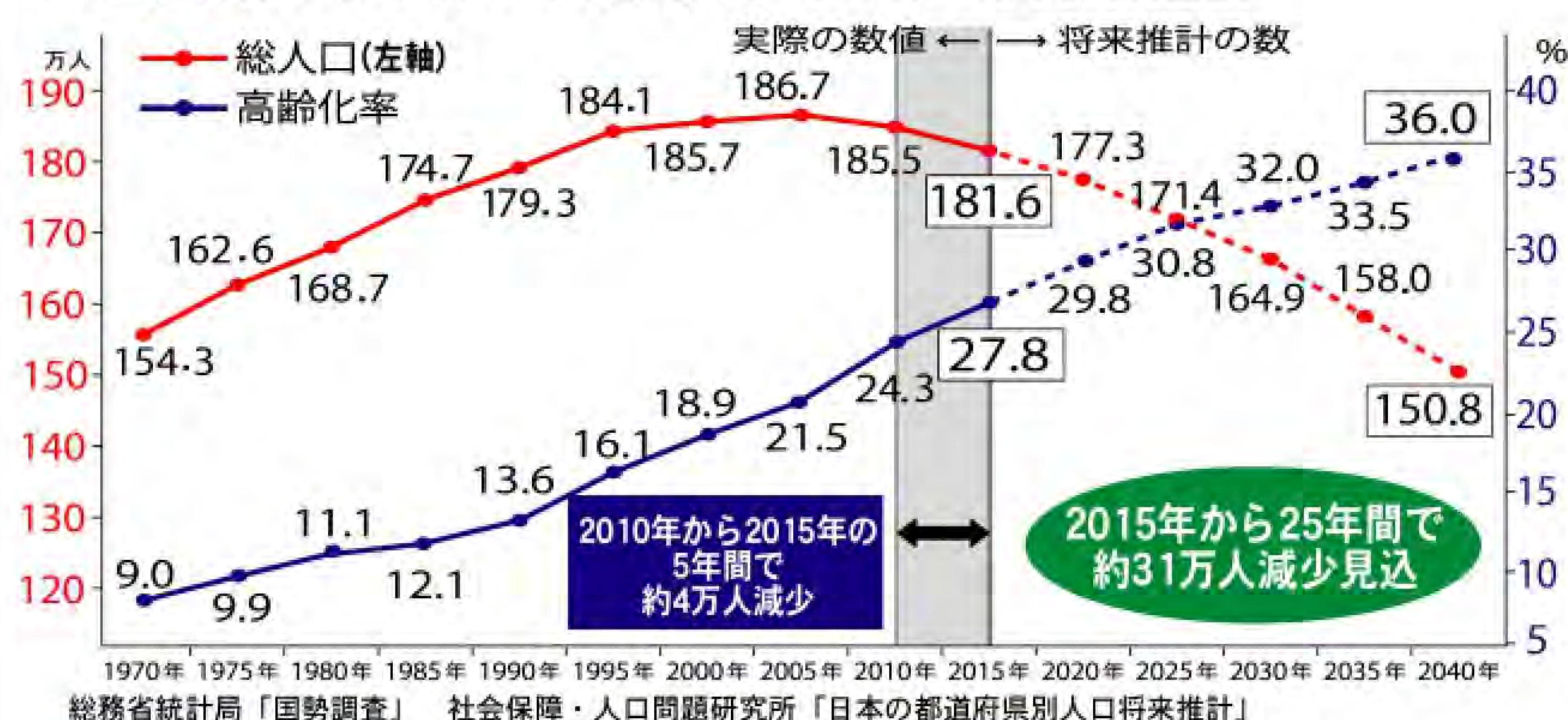
発行：三重県議会議員しもの幸助事務所 〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助

検索

人口減少対策調査特別委員会 委員長報告(3月22日)

■三重県の総人口・高齢化率の推移と将来推計



■三重県内の人口増減数・率(平成27年国勢調査速報)

平成27年の国勢調査速報値と平成22年の確報値で人口の増減を県内29市町別に見ると、人口が増加したのは6市町、減少したのは23市町でした。なお、人口増減ベスト5の市町は次のとおりです。

人口増減の大きい主な市町

順位	増加数・率上位5市町		減少数・率上位5市町					
	増加数(人)	増加率(%)	減少数(人)	減少率(%)				
1	四日市市	3,323	朝日町	9.73	伊賀市	6,830	南伊勢町	13.56
2	朝日町	937	川越町	5.31	津市	5,730	紀北町	12.19
3	川越町	744	四日市市	1.08	志摩市	4,334	熊野市	11.90
4	菟野町	230	玉城町	0.93	松阪市	4,105	尾鷲市	10.07
5	玉城町	142	菟野町	0.58	鈴鹿市	3,042	鳥羽市	9.24

【移住の促進】

移住希望者のニーズと県内各地域の特性を結びつけ、県内全域を舞台に、移住が促進される施策を展開されるよう要望します。

【まとめ】

日本の合計特殊出生率が、人口規模が維持される人口置換(ちかん)水準を下回る状態は、1974年以降40年以上続いています。人口政策はその先20年、30年、それ以上の期間を見据えての取組が必要であると考えます。しごとのあり方の見直しなど、地域に根ざした幸せを実感できる暮らしのための施策を具体的に構築し、それらを着実かつ継続的に取り組むことを要望いたします。本委員会の報告とします。(3月22日委員長報告後、特別委員会廃止)



人口減少対策調査特別委員会 委員長報告(本会議場)

人口減少要因	言葉の説明	県内人口減少数(2014年実績)
①自然減	出生数と死亡数の差 出生数<死亡数	5798人
②社会減	(自治体への)転入者数と(自治体からの)転出者数の差。 転入者数<転出者数	2839人
人口減少①+②	合計特殊出生率が2.07以下 人口置換水準を下回る状態	8637人



本委員会では、自然減対策の重要性を十分に認識しながらも、人口流出が続いている地方特有の課題である社会減対策を中心に議論することとし、「持続可能なしごとの創出」「地域への理解と愛着を育むキャリア教育」「移住の促進」の3点を重点調査項目として、調査を行っていかうこととしました。本委員会では、設置以来13回にわたり委員会を開催し、県当局から取組の状況や現状を必要に応じて聞き取りとともに委員間で、地域が抱えている課題や今後の取組の方向性について議論を重ねてきました。

【持続可能なしごとの創出】

地域が抱えている課題を的確に把握したうえで、解決までのプロセスをしっかりと描き、その実践に資する起業を促すための、課題解決型の起業支援モデルを構築されるよう要望します。

【地域への理解と愛着を育むキャリア教育】

三重県内の大学進学希望者の約8割が県外大学に進学しているのが現状です。県外進学者に対して、Uターンに繋がる県内の雇用情勢や県外大学で習得した知識を県内で発揮できる企業等の情報などを、タイムリーに伝えることのできるシステムを構築されるよう要望します。県内就職等を条件に返還を減免する奨学金制度の対象に農林水産業への就業を含めるなど、若者が地元定着するための施策の門戸をできる限り大きく開かれるよう要望します。

三重県子ども医療費補助金等の申入れ(3月22日)

一人親家庭等医療費補助金制度及び子ども医療費補助金制度の現物給付・窓口無料化を求める申入れ。



▲新政みえ三谷代表から知事へ申入れ

三重県議会 新政みえでは福祉医療費助成制度のうち、一人親家庭等医療費補助金制度及び子ども医療費補助金制度について関係者、他の県議会などから意見聴取を行い、現物給付・窓口無料化の導入に向けて会派内で調査及び協議を重ねてきました。わが国の子どもの貧困率は16.3%となっており、さらに一人親家庭に限ると54.3%で2世帯に1世帯以上の割合で子どもの貧困が生じており、極めて

厳しい状況です。また、三重県の調査によると母子世帯(就労収入)の6割以上が200万円未満となっており、子どもの貧困状況は年々悪化傾向となっています。新政みえでは三重県知事に対し、現物給付・窓口無料化の導入に向けて申入れを行いました。

4月6日は伊勢志摩サミット開催まで50日!

4月6日は、伊勢志摩サミット開催までちょうど50日前となります。伊勢志摩サミット三重県民会議では、節目日である4月6日を中心とする「50日前ウィーク」に、県民の皆さんに参加いただく「花いっぱい作戦」をスタートするとともに、第4弾公式ポスターの発表などの国内外への情報発信を実施します。詳細は、三重県伊勢志摩サミット公式ホームページでご確認願います。

http://mie.summit-net.jp/



平成28年度三重県職員採用案内

■三重県職員

試験名	主な受験資格	受験案内・申込書配布開始日	受付期間	第1次試験日	
A試験	行政II以外	1. 昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 2. 平成7年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人 および平成29年3月31日までに大学を卒業する見込みの人 (2)三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	5月16日(月)	5月16日(月) 6月2日(木)	6月26日(日)
	行政II	1. 昭和59年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 2. 平成7年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人 および平成29年3月31日までに大学を卒業する見込みの人 (2)三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	5月16日(月)	5月16日(月) 6月2日(木)	6月26日(日)
B試験	平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月25日(日)	
C試験	平成7年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月25日(日)	

■警察官

試験名	主な受験資格	受験案内・申込書配布開始日	受付期間	第1次試験日	
警察官A	10月採用	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人 および平成28年9月30日までに大学を卒業する見込みの人 (2)三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	3月18日(金)	3月18日(金) 4月19日(火)	5月8日(日)
	平成29年4月採用1回目	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人 および平成29年3月31日までに大学を卒業する見込みの人 (2)三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	3月18日(金)	3月18日(金) 4月19日(火)	5月8日(日)
	平成29年4月採用2回目	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人 および平成29年3月31日までに大学を卒業する見込みの人 (2)三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月18日(日)
警察官B	平成29年4月採用	昭和59年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で警察官Aの学歴要件に該当しない人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月18日(日)

■市町立小中学校職員

試験名	主な受験資格	受験案内・申込書配布開始日	受付期間	第1次試験日
B試験	平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月25日(日)
C試験	平成7年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人	7月1日(金)	7月22日(金) 8月25日(木)	9月25日(日)

●三重県職員採用案内ホームページ

http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo

採用案内パンフレットはスマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます

平成28年度三重県当初予算(一般会計)の概要(平成28年3月22日可決)

①平成28年度当初予算(一般会計)4つのポイント ～歴史を創る新たなステージへ～

(1) 伊勢志摩サミット～サミットの成功とレガシーの未来への継承～

- 安全・安心な開催に向け万全の対策を講ずる(日本型テロ対策、消防・保健医療・食品安全等、道路除草等の周辺環境整備)のために所要の額を計上しています。
- 伊勢志摩サミット三重県民会議を中心に、市町、企業、関係団体等と連携し、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の4本柱で全県的な取組を展開するとともに、開催後の地域活性化につなげる。



(2) 教育・人づくり～一人ひとりの輝く未来と希望に満ちた社会の創造～

- 教育施策大綱に基づき、全小中学校での学力向上の組織的・継続的な取組を加速し、PDCAサイクルを確立。また、「教育の原点」である家庭教育と、人間形成の基礎を担う幼児教育の取組を拡充し、就学後の確かな学びにつなげる。
- 県立工業高等学校に専攻科を設置することとし、その準備を進める。「高等教育コンソーシアムみえ(仮称)」を設置し、教育プログラムの開発や県内就職支援の取組等を推進する。
- 平成30年インターハイ、平成33年国体・全国障害者スポーツ大会の開催準備および競技力向上を着実に進める。



(3) 地方創生の本格展開～希望がかない、選ばれる三重へ向けて～

- 自然減対策については、「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、「希望がかなう少子化対策」に予算を増額して取り組む。
- 社会減対策については、地方創生のための交付金も活用し、「若者の雇用と県内定着の促進」、「産業の活性化」「観光の産業化・交流人口の拡大」「女性の活躍促進」に注力する。

(4) 安全・安心の確保～「協創」の取組のベースとなる命と暮らしを守る～

- 安心で質の高い医療・介護サービス提供体制の構築に向けて、地域医療構想の実現や地方包括ケアシステムの構築に向けて必要な取組を着実に進める。犯罪等の未然防止・抑止に取り組むとともに、ハード・ソフトの両面で自然災害への備えを進める。

県政報告会

定期的に地元の皆様に三重県議会の活動状況などを報告しています。
※詳しい内容につきましては「しもの幸助」事務所までお問い合わせをお願い申し上げます。



2016年3月 第177回県政報告会

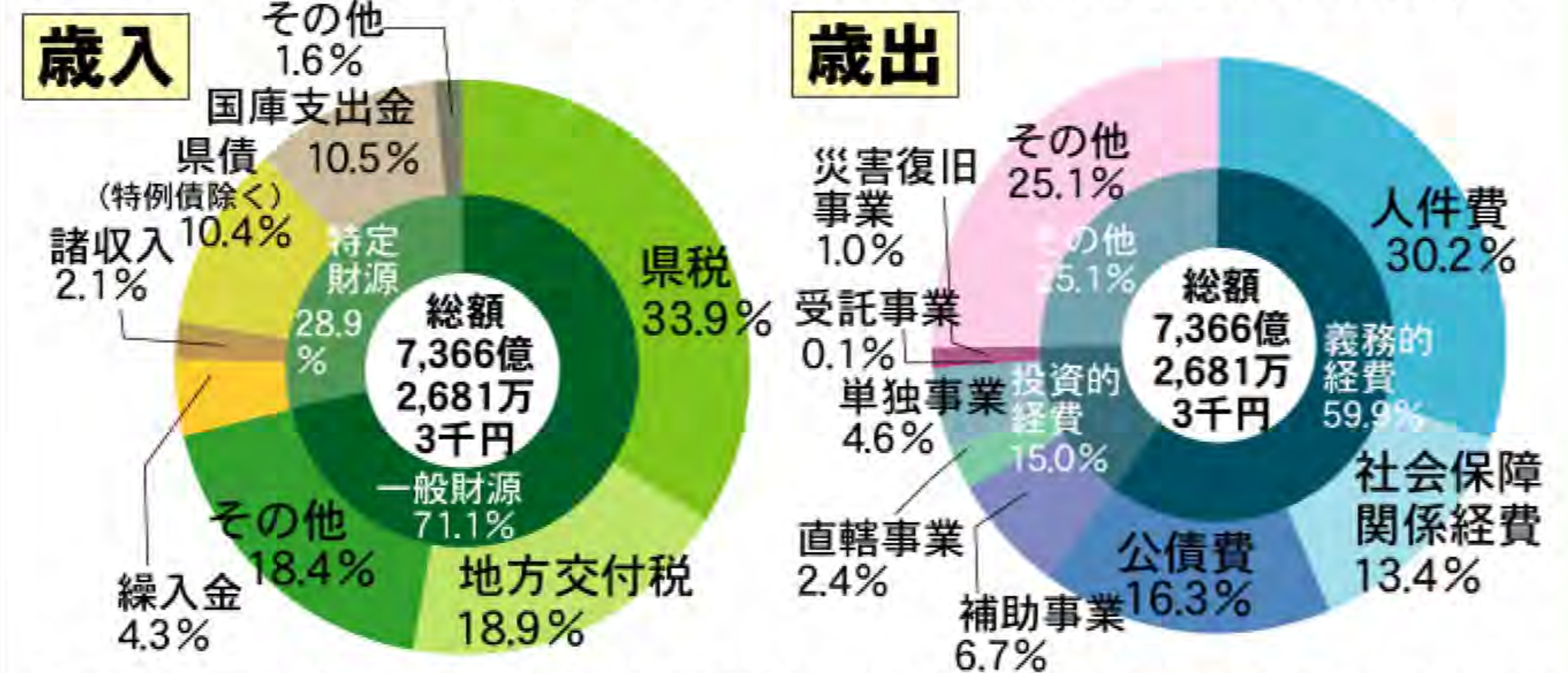
三重県観光振興基本計画の概要(平成28年度～31年度)

第62回神宮式年遷宮では最多の1,420万人の参拝者数を数え、地域の取組や三重県観光キャンペーン等の複合的な要因のもと、平成25年には史上最高の4,079万9千人の入込客数となりました。その後、入込客は減少傾向になっていますが、サミットの開催等を契機に新たな誘客のチャンスが期待できると考えられる4年間の計画とします。

項目	平成26年実績	目標値(平成31年)
観光消費額(入込客数×一人当たりの観光消費額)	4,657億円	5,000億円以上
観光客満足度(年度)	20.5%	25.5%
県内の延べ宿泊者数	879万人	1,000万人
県内の外国人延べ宿泊者数	178,520人	450,000人
国際会議の開催件数(累計)	2件	20件(平成28～31年累計)

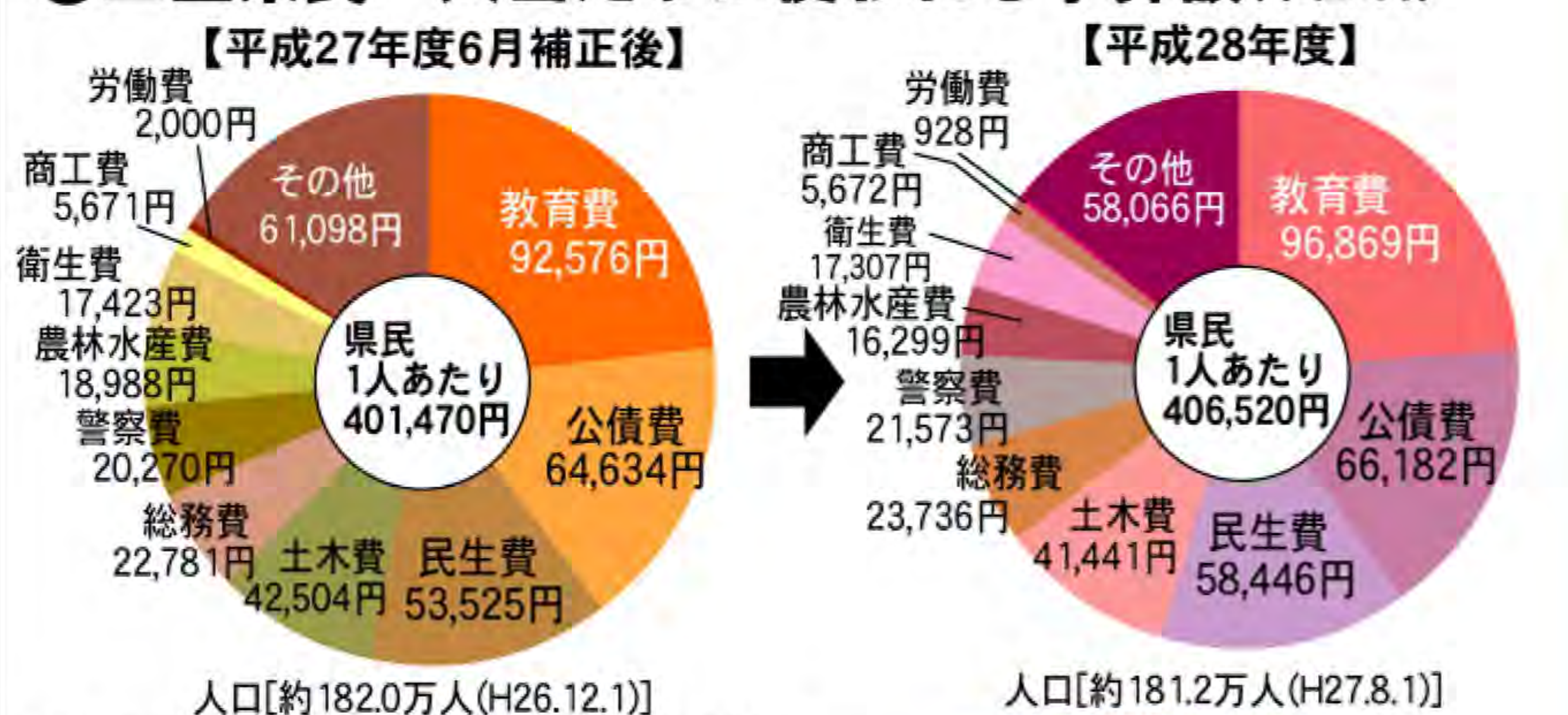


②三重県平成28年度(当初)一般会計性質別予算の構成割合



平成28年度当初予算(一般会計)の規模は、7,366億2,681万3千円で、前年度6月補正後予算に対し60億5,622万4千円、0.8%の増となっています。歳入の県税収入は、法人二税(法人県民税、法人事業税)については、円安や原油安が引き続いていることにより、法人業績が好調な中で、法人県民税は税率引き下げによる減、法人事業税は税率引き上げによる増の影響が出ています。歳出の義務的経費(人件費、社会保障関係経費、公債費)は、前年度6月補正後予算に対し2.3%増の4,415億4,343万円となり、予算全体の59.9%を占めています。

③三重県民一人当たりに使われる予算額(単位:円)



④三重県の県債残高の推移



ご卒業おめでとうございます

学校区分	平成27年度卒業生数(人)
鈴鹿市立小学校(30校合計)	2062
鈴鹿市立中学校(10校合計)	2099
三重県立神戸高等学校	316
三重県立白子高等学校	309
三重県立石薬師高等学校	125
三重県立稲生高等学校	213
三重県立飯野高等学校	(全日制)131 (定時制)27
国立鈴鹿工業高等専門学校	201



※三重県・鈴鹿市教育委員会調査数(見込数)

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校(3月11日)

三重県議会議員 新政みえ所属

しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助公式ホームページ

http://www.k-shimono.com
最新の活動状況がご覧いただけます

皆様からのご意見をお待ちしています。
お気軽にご連絡ください。



■三重県議会議員 しもの幸助プロフィール

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在39歳
- 1983年3月 私立第二さくら幼稚園 卒園
- 1989年3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2010年11月 同社退社
- 2011年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)初当選
- 2014年5月 四日市港管理組合議会 議員
- 2015年4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)2期目当選